

“北條直彦 trio”

北條直彦 piano
池田聡 contrabass
二本柳守 drums

2024 **08月25日 (日)**
開場 14:30
開演 15:00
(2ステージ入替無) (1drink 600 ~)
MC=3700+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



二本柳守

1948年 北海道 上川郡 朝日村 ベンケヌカナンブ 右の沢で、二本柳家の長男として生まれる。高校時代の先輩のエレキバンドに誘われて、音楽の世界に入る。その後、東京から北海道に来ていたバンドに入り、そのバンドと一緒に上京するも直ぐにバンドは解散！そこで知り合いの紹介でコーラスバンドに入り都内のキャバレー、クラブ等で仕事をしていた時に、ドラマーの小原哲次郎氏に出会う。1976年 小原氏の紹介で入った、松石和宏 (Vib) のグループにてジャズ界にデビュー。その後、福井五十雄 (Bass) グループ、徳山陽 (Piano) トリオに参加。1979~83年 市川秀男 (Piano) トリオに在籍し、スタジオ、TV、コンサート等多方面に活躍。この頃より、自己のグループを結成し、活動を始める。1984~92年 今田勝 (Piano) トリオに参加。1993~98年 渡辺かづき (Piano) の『Being Of Light』『Eyes Of The Heart』に参加。1995年 ピアニスト 河野康弘のユニットに参加。1998年 再び市川秀男トリオにカムバック。2015年 3月このトリオのCD 5枚目のアルバム『Full Circle-My Sketchbook:1-』を発表。

北條直彦

東京芸術大学卒業。作曲、ジャズ研究、ピアノ、現代音楽からジャズ迄、クロスオーバーな守備範囲を持つ。東京文化会館、草月会館、府中の森芸術劇場でオーケストラ曲、室内楽等が演奏されている。ジャズの研究書としてコンテンポラリージャズピアノ (新主流は以降の現代ジャズ技法) 第1巻、第2巻、第3巻、インプロビゼーションとアナリゼ。イントロとエンディングの技法 (この二つは稲森康利との共著)、実践コード進行法 I, II。ピアニストとして国際音楽の日フェスティバル、横浜ジャズブロンナード、横浜旭区ジャズフェスティバルでは名ヴィブラホーン奏者デイブ・パイク氏と共演。NHKスタジオ505、デジタル放送ミュージックボード他出演多数。CD『ワルツ フォー デビイ?オマージュ トゥー ビルエヴァンス』『コンセプション』『インヴィテーション』等がリリースされている。国際ジャズ教育者協会日本支部常任理事等を歴任。現在、日本音楽舞踊会議理事、同公演局長。日本現代音楽協会会員。キーボードラボ主宰。

池田聡

1970年5月20日生まれ。神奈川県出身。父はベーシストの池田芳夫。ジャズピアノを高瀬アキ氏・弘勢憲二氏に師事。1994年、中央大学卒 1997年、アサヒグラフ 11月21日号 TOKYO NIGHT CRUSING のコーナーに自己のグループのライブのようが紹介される。1997年2月、初めてのベースソロライブを行う。2003年10月 宮地 傑 NEW4TET にてNHK-FM「セッション505」出演。2005年4月 ジャズ批評125号、バードマン幸田氏による「注目目のミュージシャン」にて紹介される。2007年11月 フランス領ニューカレドニア Gypsy Jazz Festival New Caledonia に福島久雄 GYPSY SWING PROJECT にて出演。2009年10月 見砂直照生誕100年、東京キューバンボーイズ結成60周年記念コンサート 出演。2013年、2014年10月、池田聡 Flamenco×Jazz Unit にて横浜ジャズブロンナードに出演。年2回のクニ三上 (p) ジャパンツアーへの参加の他、大橋美加 (vo) Keiko Borjeson (vo,p) 渡辺匡彦 (vib) 宮前幸弘 (p) 等さまざまなセッションに参加している。ルフォスタ (渋谷)、ジャム音楽院 (横浜)、西立川総合音楽センター (昭島) にてベース講師。「ジャズベーシスト 池田聡のブログ」
<http://ameblo.jp/ikedasatoshi-b/>
YouTube チャンネル
https://www.youtube.com/c/SatoshiKEDA_jazz_bass も好評。